3 日常のお手入れ

汚れが少ない場合は、水に濡らした毛先の柔らかい布やタオルなどでふいた後、乾いた布で水分をふき取ってください。また、汚れがひどい場合には、中性洗剤を水で薄めたものを使用し、必ず洗剤が残らないように水に濡らした毛先の柔らかい布やタオルなどでふいた後、乾いた布で水分をふき取ってください。（シンナーなどの溶剤は使用しないでください）
ガラスグローブ内に水滴が付着している時は、ガラスグローブを外し、布等でふき取ってください。頻繁に水滴が付く場合は排水処理又はパッキンに問題がないか確認してください。

4 廃棄について

ご不要になった商品は、各地域の条例等に従って正しく処分してください。

5 仕様

品　番	カラー	材　質	入力電圧	適合電球	外形寸法（mm）	重量（kg）
HFD-L1MSA	ステンレス	ステンレス 乳白ガラス	100V	LED球 (E-17)	Φ140×H306	約1.6
HFD-L1MBA	ブラック					

HFD-L1MSA　HFD-L1MBA

保証書

■保証期間 より1年有効	■品番
■ご住所（〒　　）	■お名前
■TEL. （　　）	■販売店名

《保証規定》

Ⅰ 保証の範囲

1.取扱説明書に記載された正常な状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理、もしくは交換をいたします。
2.この保証は全面に記載された商品について、日本国内に限り通用いたします。

Ⅱ 保証の範囲

次に該当する場合は、保証期間（お買い上げ日より1年間）であっても実費にて修理を申し受けることがあります。
1.取扱説明書とは異なった施工、取り扱い、不当な修理、改造を受けた商品の故障。お客様もしくは第三者の故意、不注意による損傷に起因する故障。
2.不可抗力（台風等天災、地震、地盤沈下、火災、爆発、落雷、異常電圧など）による破損。
3.本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。
4.基礎工事および電気工事などの一次工事に起因するもの。
5.施工上の不備に起因する故障や不具合。
6.日本国内以外での使用による故障や不具合。
7.1～6に該当する故障や不具合における施工費用。
8.お買い上げ日、販売店名の記入、押印のない場合。また本書の提示がない場合。

◆お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。　MADE IN JAPAN

株式会社タカショー
本社 〒642-0017
和歌山県海南市南赤坂20-1
TEL.073-482-4128(代)
TEL.073-486-2560(代)

お客様サービスセンター
通話料無料　0120-51-4128（こ　よいにわ）
受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00
(土、日、祭日、GW、夏期・冬季休暇を除く)

商品についての技術的なお問い合わせ専用ダイヤル
タカショーデジテック テクニカルサポートデスク
TEL.073-482-2424（代）
受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00
(土、日、祭日、GW、夏期・冬季休暇を除く)

お客様保管用

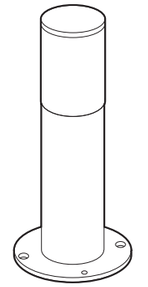
取扱説明書

HFD-L1MSA　HFD-L1MBA

100V

シンプルLED ミニポールライト

HFD-L1MSA　(ステンレス)
HFD-L1MBA　(ブラック)



※施工後は必ず施主様に取扱説明書をお渡しください。

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本商品の組立方法、使用方法、注意事項等について記載しています。
素敵なガーデニングライフをより一層豊かに、安全にお楽しみいただくために、本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。
また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使いいただくために

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。取扱説明書の内容から逸脱した行為による不具合や事故の発生については、責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

⚠ **警告**　誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ **注意**　誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

⚠ 警告

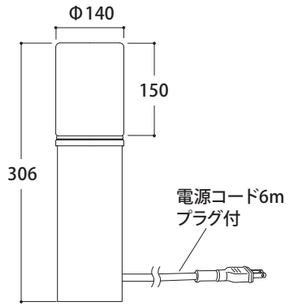
●この器具は屋外用照明器具ですが、冠水の恐れのある場所、くぼ地など水のたまる場所、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。このような場所で使用すると火災、感電、不点灯などの故障の原因となります。
●布や紙など、燃えやすいものをかぶせないでください。
●金属やゴミを差し込まないでください。（器具のすき間やソケット部へ、ヘヤピンや針金、可燃物などを差し込まないでください）
●電源コードが傷んだ状態では使用しないでください。
●異常時は電源スイッチを切ってください。（煙が出たり、異臭がしたら、すぐにスイッチを切ってください）
●お客様自身で分解、改造は絶対にしないでください。
この商品は交流100Vを使用します。接続には有資格者による電気工事が必要になります。

⚠ 注意

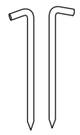
●この商品は電気製品であり永久には使用できません。
●この商品を施工する場合は、メンテナンスを考慮した施工を行ってください。
●点灯時40℃以上になる環境下では使用しないでください。
●使用環境が60℃以上になる場所では使用しないでください。
●強い振動、衝撃のある場所で使用しないでください。
●引火する危険のある場所で使用しないでください。
●コードを無理に引っ張らないでください。
●LEDに塗料を塗らないでください。
●給湯器、空調機器の排気が直接商品に当たらないように施工してください。
●殺虫剤や苛性ソーダ、塩酸などの薬品を商品にかけないでください。
●目的以外の使用は絶対にしないでください。
●無理な荷重をかけないでください。
●海岸地帯など塩害が起こりやすい場所では、発錆や腐食による不具合が発生する可能性がありますので使用しないでください。
●器具、ランプを水洗いしないでください。
●国外で使用しないでください。
●高圧洗浄器を使用し洗浄しないでください。
●ライト、コードを水などの液体につけないでください。
●各部品の尖った部分で手などを傷つけないようにしてください。
●長期間使用しない場合は電源スイッチを切ってください。
●商品が破損した場合はすぐに施工店に連絡してください。
破損したままで使用すると事故の原因になります。
●水勾配を考慮し、水没しないように施工してください。

1 商品寸法図

●付属品：ペグ（2本）、木ネジ（2本）
※図は取り扱いを説明するために、一部省略抽象化した共通図です。



■付属品


ペグ（2本）

木ネジ（2本）

※単位（約）mm

2 施工方法

※メンテナンスを考慮した施工を行ってください。

器具の取り付けに関しては、必ず電気工事有資格者が工事を行ってください。

1 グローブ・ランプを取り外します

器具を分離します。【図Ⓓ】

⚠ ご注意

ガラスグローブはわれものですので、傷つけないよう、取り扱いには十分ご注意ください。けがの原因となります。

2 ベースプレートの固定

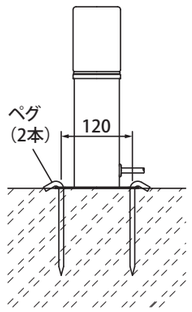
地面（土）に設置する場合には、ポールベースプレートの**Φ13mmの穴**を使用し【図Ⓒ】、地面（土）に付属の**ペグ（2本）**を差し込み固定します。【図Ⓐ】
デッキなどに木ネジで取り付ける場合には、ポールベースプレートの**Φ6mmの穴**を使用し【図Ⓒ】、付属の**木ネジ（2本）**で補強材のあるところに取り付けてください。【図Ⓑ】

⚠ ご注意

○ベースプレートを地中に埋め込むような施工はしないでください。
○冠水の恐れがある所、または常時水につかっている所、湿気が多い所、排水の悪い所でのご使用はおやめください。
○草・木などで器具がおおわれる場所や器具が倒れるような傾斜のある所でのご使用はおやめください。
○コードで吊るしたり、ころがしたままでのご使用はおやめください。

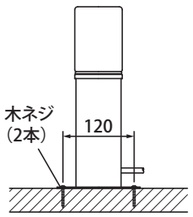
【図Ⓐ】

地面（土）へ設置

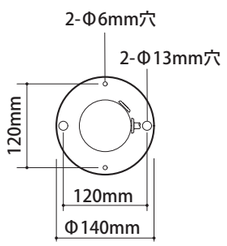


【図Ⓑ】

デッキなどへ設置



【図Ⓒ】



2 施工方法

3 ランプ・グローブを取り付けます

ソケットに**ランプ（LED球）**を取り付けてください。**グローブ**を**本体**に入れ、時計回り方向にいっぱいまでねじ込んでください。【図Ⓓ】

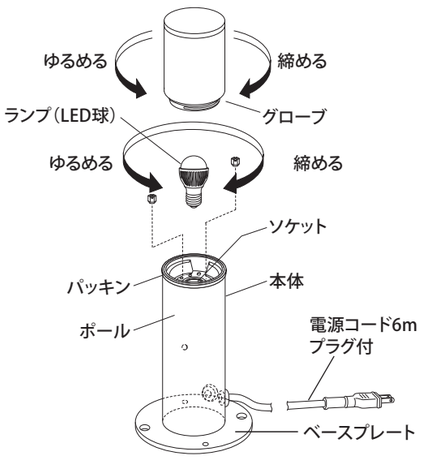
ポイント

取り付けたら、グローブを軽くひっぱり確実に取り付いているかお確かめください。グローブの締め付けがゆるい場合、防水性能が保てなくなり感電の原因となります。

⚠ ご注意

調光器との併用はできません。ご注意ください。

【図Ⓓ】



4 プラグを屋外コンセントに差し込む

電源コード6mプラグ付をコンクリートや土で直接埋めないでください。コードが損傷し、火災や感電の原因となることがあります。

⚠ ご注意

地中配線の場合は必ず電線保護管（市販品）を使用してください。

2台以上の連結／送り配線をする場合

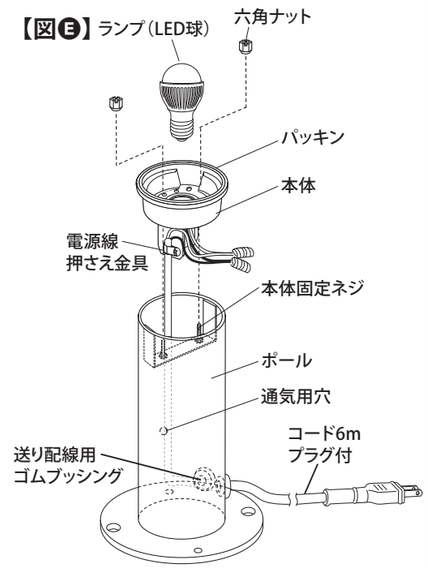
5 本体を取り外します

器具を分離します。
本体をポール上部にある固定用金具の**六角ナット**（貫通）2個をゆるめポールから取り外してください。【図Ⓔ】

⚠ ご注意

パッキンは本体から外さないでください。

【図Ⓔ】



6 送り配線を接続します

送り配線用の電源線をポールの送り配線用ゴムブッシングに穴をあけて通し、元の圧着部分を切断します。送り配線を追加し圧着処理を行い電源線押さえで電源線を固定してください。

⚠ ご注意

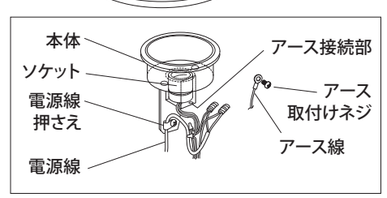
○送り配線による連結台数は配線の許容量以下になるようご注意ください。
○アース工事は、電気設備技術基準のD種接地工事に従って作業してください。
○必ずアース線を接続してください。アース線の接続が不完全な場合、感電の原因となります。

7 本体を取り付けます

本体固定ネジに本体底の固定ネジ用穴を通し**六角ナット**で確実に締めつけてください。【図Ⓔ】

8 ランプ・グローブを取り付けます

上記、施工手順の3に従いランプ・グローブを取り付けてください。



E-17ソケットイメージ